

# 青山・情報システムアーキテクト育成プログラム(ADPISA) 公認会計士向け履修モデル(ADPISA-CPA)2025年度募集要項

青山学院大学社会情報学部附置リエゾンラボ  
ADPISA事務局

## ■ プログラムの概要

青山・情報システムアーキテクト育成プログラムADPISA は、生成AI時代の情報システム 創出を担う「情報システムアーキテクト」を育成する社会人向け教育プログラムです。 ADPISAの公認会計士向け履修モデルADPISA-CPA は、公認会計士として社会で活躍中の 社会人を対象に、経営戦略と情報技術を有機的に結びつけ、企業そのものを（広い意味での） 情報システムとして企画、構築、運用、監査できる情報システムアーキテクトとして育成し ます。

運営主体となる青山学院大学社会情報学部は、文理融合教育、実践的問題解決教育を指 向しており、情報システム人材の育成はその一つの柱となっています。本プログラムにより、社会人向け教育プログラムを揃え、産学連携によって次代を担う情報システム人材の 育成・交流の場を作ることで、情報システム人材育成の拠点となることを目指しています。

## ■ プログラム内容

科目：67.5時間（60時間以上履修で修了認定）

- ・情報システム中級編
- ・チェンジを推進するビジネスアナリシス
- ・価値を実現するためのプロジェクトマネジメント
- ・セキュアで統制された企業と情報システム
- ・情報処理基礎科目群（Udemy）

## ■ 履修証明書

本プログラムは、青山学院大学履修証明制度に対応しています。修了要件を満たした 方は、学校教育基本法に基づく履修証明制度により履修証明書が交付されます。

## ■ 募集人員

30名（応募資料による選考を行います。）

## ■ 開講期間

2026年1月20日（火）～2026年2月28日（土）

（その他、2026年1月中旬にキックオフを開催予定）

## ■ 講座実施場所

Zoomを使用したオンラインでの講義で実施します。オンライン講義の詳細は受講決定者に 対して別途連絡します。

## ■出願資格

大学卒業者、またはそれに相当する者。会計業務の実務経験を持つ者。

## ■出願書類

受講申込書（学歴、職歴、志望動機）。

## ■出願手続き及び期間

2025年12月1日（月）～2026年1月5日（月）23:59

## ■受講申し込み方法

下記のサイトにある受講申込書にご記入の上、送信してください。

<https://adpisa.si.aoyama.ac.jp/adpisa-cpa/#information>

## ■選考基準

受講申込み書の履歴、受講の動機などから選考します。主な判断基準は以下です。

- 出願資格を満たしているか否か
- 学ぶ意欲が高く、開講期間の受講科目を履修することが可能か否か
- ADPISA-CPA 修了後、ADPISA-CPA で得た職務遂行能力を活かすことができるか否か

## ■選考結果通知

受講申し込み後、3営業日以内に選考結果を電子メールで送付します。選考結果が届かない場合は、電子メールでお問い合わせください。なお選考評価に関するお問い合わせには一切お答えできません。

メールアドレス：adpisa-desk@si.aoyama.ac.jp

メールタイトル：「ADPISA-CPA選考結果問合せ」

メール内容：氏名、電話番号を記入してください。

## ■入学手続き・受講料等

受講の受入れが決まりしだい支払方法を連絡しますので、所定の期間内に支払いを完了してください。

振込締め切り日(予定) 選考結果送付後10日以内

受講料	
60時間（履修証明対応）分のセット受講料 (すべての科目の受講が可能です)	240,000円

法人によるお支払いには請求書の発行も可能です。その他、支払日、支払方法等個別のご相談やご質問は、事務局までお問合せ下さい。

■履修証明対応の修了要件

本プログラムは、青山学院大学履修証明制度に対応しています。学校教育基本法に基づく履修証明制度により、以下のすべての要件を満足した受講生に履修証明書を発行します。

- (1) 修了した科目の総時間数が規定時間数(60 時間)以上であること。
- (2) 必修科目をすべて修了していること。

以上

青山学院大学社会情報学部附置リエゾンラボ

ADPISA（青山・情報システムアーキテクト育成プログラム）事務局

〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5丁目10番1号

Tel: 042-759-6101 e-mail: [adpisa-desk@si.aoyama.ac.jp](mailto:adpisa-desk@si.aoyama.ac.jp)

## 青山学院教育方針

青山学院の教育は  
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、  
神の前に真実に生き  
真理を謙虚に追求し  
愛と奉仕の精神をもって  
すべての人と社会とに対する責任を  
進んで果たす人間の形成を目的とする。

## 青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光  
The Salt of the Earth, The Light of the World

## 青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、神と人とに仕え社会に貢献する「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。

本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。

それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。

本学のすべての教員、職員、学生は、相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。